

令和5年度 東大通“人中心の空間づくり”社会実験

# PLAY PUBLIC PLACE 東大通みちばたりビング 報告書



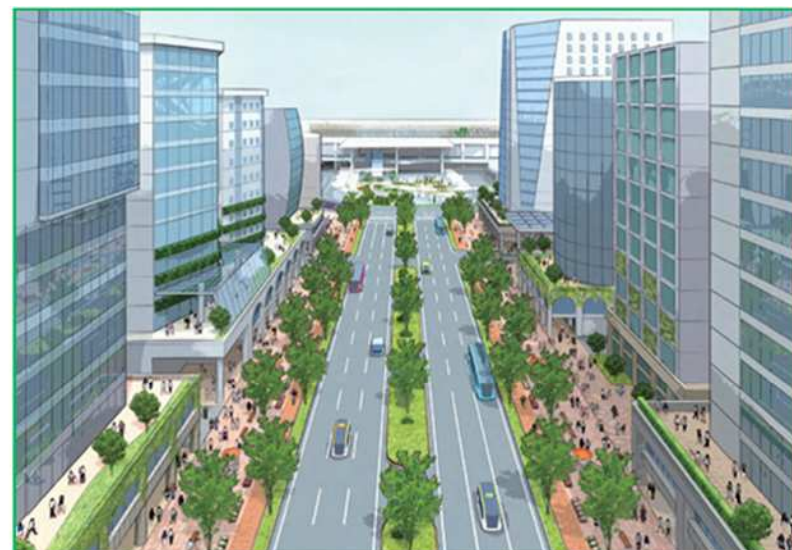
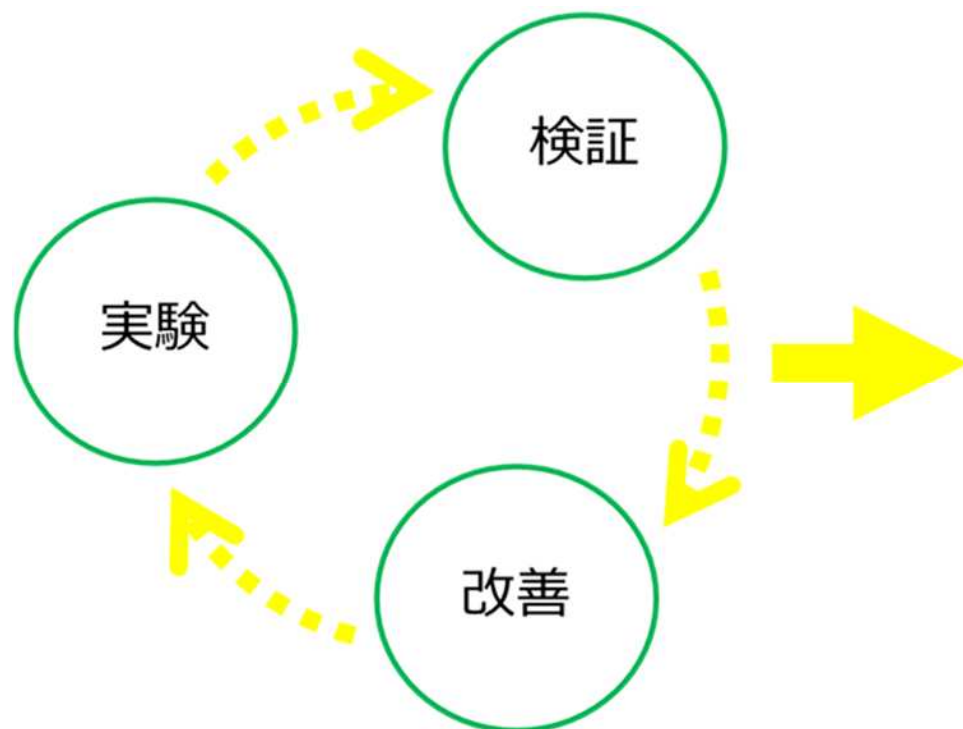
## **-目次-**

- 1. 社会実験の実施概要**
- 2. 社会実験の期間中の様子**
- 3. 社会実験の検証結果**
- 4. 社会実験のまとめ**

# 1. 社会実験の実施概要

## 【目的】

新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの具現化に向け、居心地が良く歩きたくなる“人中心の空間づくり”を推進するため、新潟駅前の東大通において、将来的な道路空間の再編を見据え、**関係事業者との連携促進**を図りながら**車線減少による交通への影響**や**道路空間利活用による効果**を検証する。



道路空間の再編

「新潟駅・万代地区周辺将来ビジョン」に描かれた東大通の将来の姿

# 東大通みちばたリビングの実施概要

## 【社会実験の概要】

○ 期 間：令和5年9月16日（土）～  
10月15日（日）

○ 場 所：東大通（新潟駅前～明石通）

○ 主 催：新潟市  
東大通利活用実行委員会

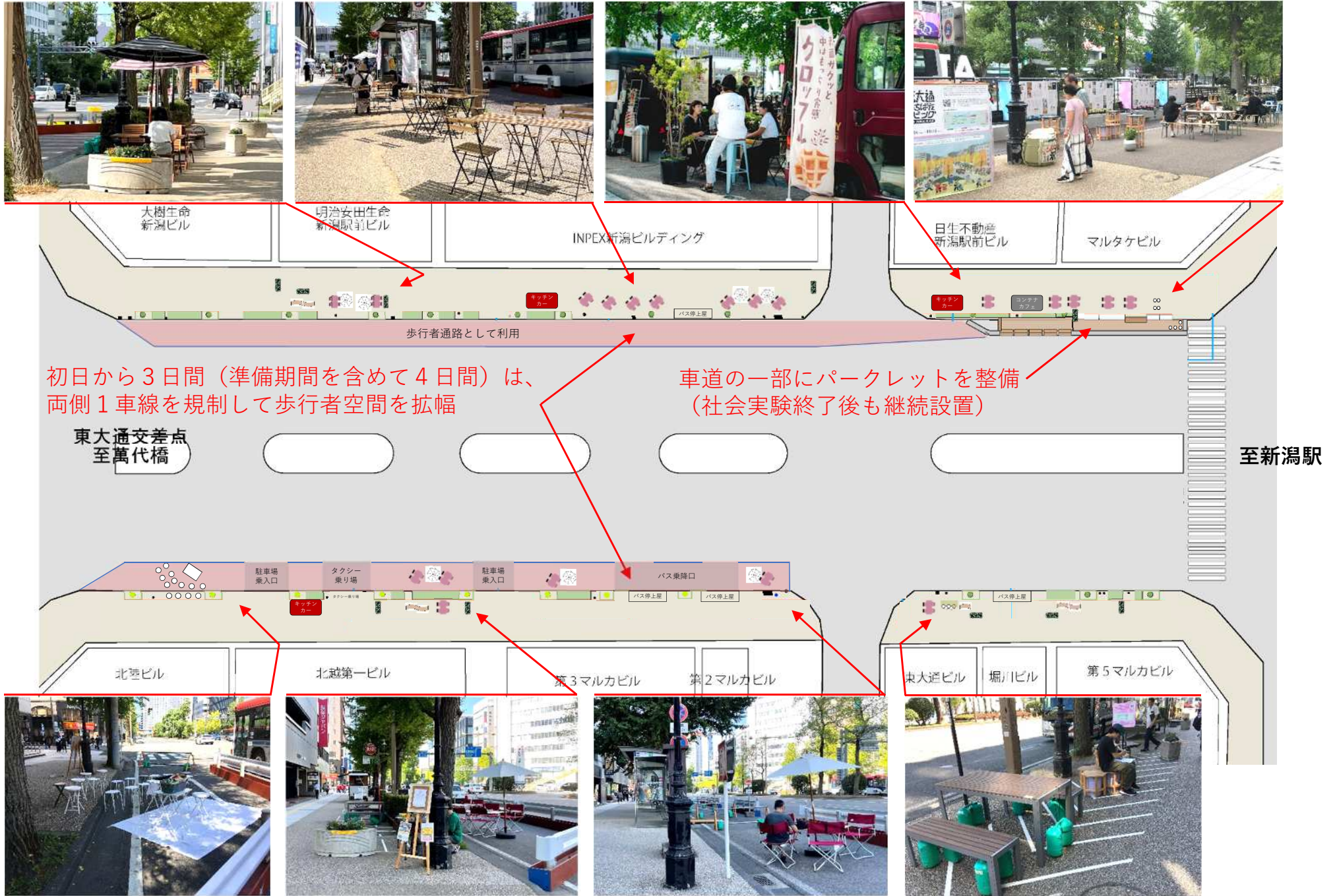
○ 内 容：

- ・ 初日から3日間は両側1車線を規制し、歩行者空間を拡幅
- ・ ベンチやパークレットなどの設置
- ・ コンテナカフェやキッチンカーの出店
- ・ 実行委員会による各種イベント実施



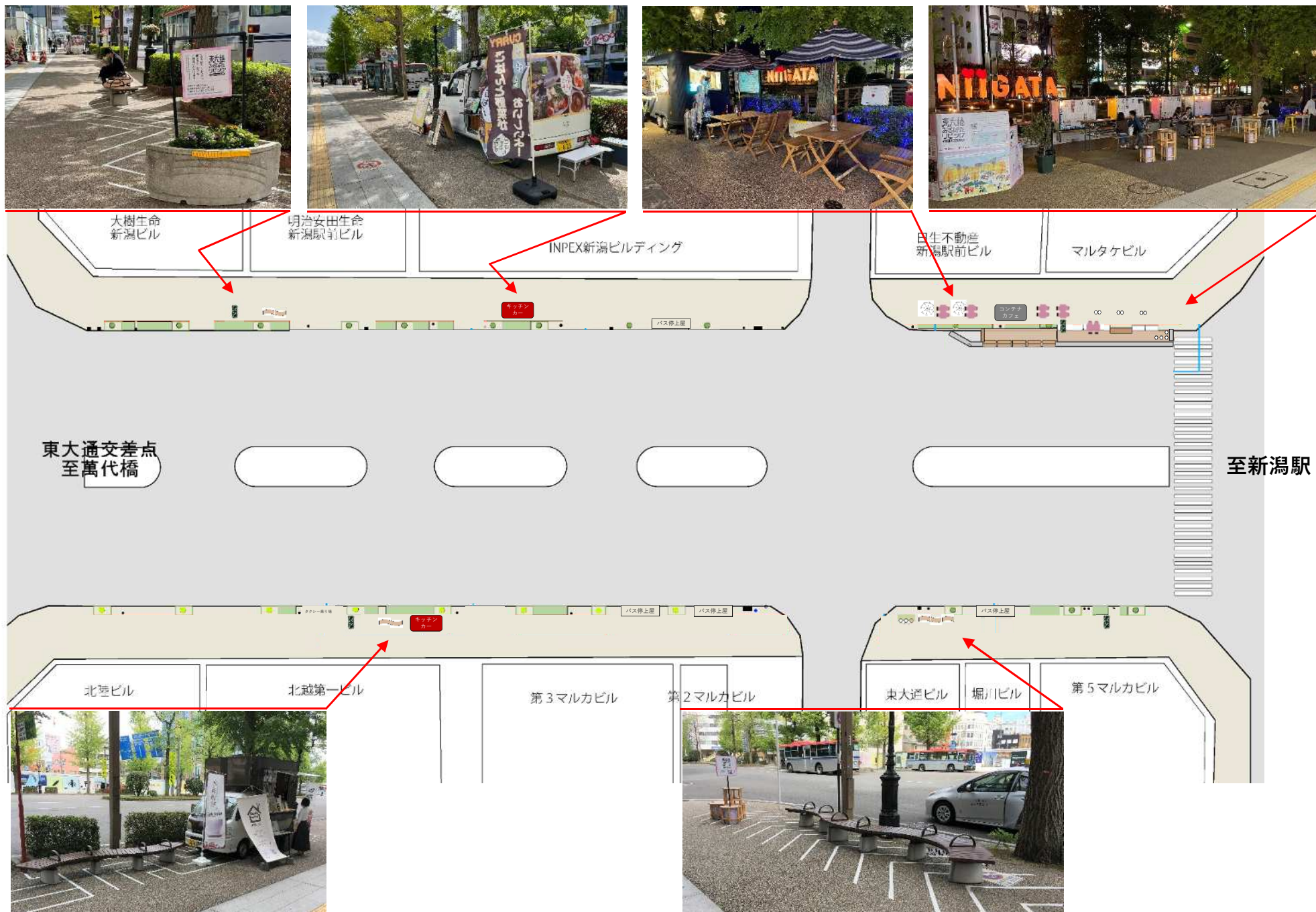
# 東大通みちばたリビングの実施概要

## 【 9/16～18（歩道拡幅時）のエリア図 】



# 東大通みちばたリビングの実施概要

## 【9/19～10/15 のエリア図】

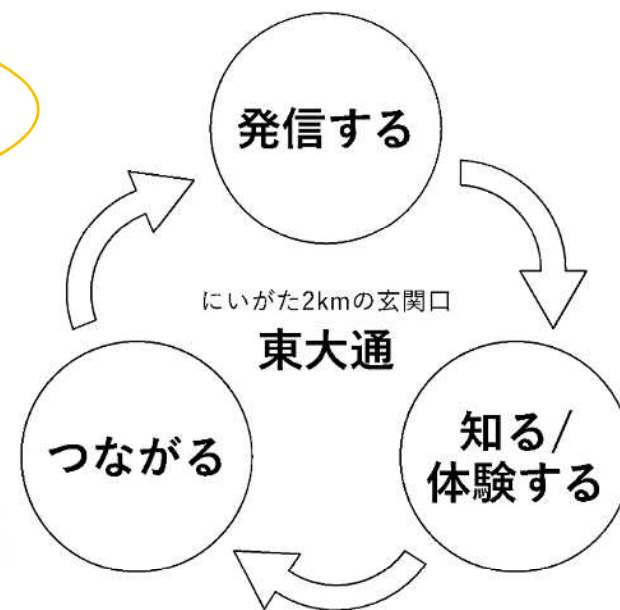


# 東大通みちばたりビングの実施概要

## 【空間コンセプト】

にいがた2kmの玄関口として、初めて新潟を訪れた人も、生活する人も、居心地よく過ごしながら、にいがた2kmの多彩な魅力を知ることができる

### 空間づくり





# 東大通みちばたリビングの実施概要

## 【まちへ誘導する仕掛け】

パークレットに「にいがた2kmマガジン」を掲載し、  
にいがた2kmで暮らす、働く、過ごす人々によるおもてなしプランを紹介



# 東大通みちばたりビングの実施概要

## 【 9/16～18（歩道拡幅時）の実施企画 】

実施日	企画内容
9/16 (土)	▶ <b>オープニングセレモニー</b> パークレットをセレモニー会場として活用
9/17 (日)	▶ <b>パークレットを屋外スタジオとしてTV生放送</b> 道路を活用した取組を生中継で紹介
	▶ <b>農産物マルシェ</b> 駅前から新潟市の「食」の魅力を発信
	▶ <b>ストリートパフォーマンス</b> 音楽ライブやマジックショー、ボードゲームのブースも
	▶ <b>民謡流し</b> 広がった歩道を舞台に行き交う人と一緒に踊る
9/18 (祝)	▶ <b>にいがた総おどりサテライトステージ</b> 周辺イベントとのコラボレーションでまちの回遊を促進

## 【 9/19～10/15の実施企画 】

実施日	企画内容
9/23～ 24 (土・日)	▶ <b>SO GOOD !</b> パンと古着と音楽のマルシェ
9/30～ 10/1 (土・日)	▶ <b>粟島&amp;村上茶フェア</b> 出店協賛をいただいた2者が出張出店
	▶ <b>FUN SAKE FUN TIME</b> 酒蔵の人と一緒にお酒を楽しむ角打ちイベント
10/7～9 (土・日・祝)	▶ <b>商店街紹介イベント</b> 商店街の商品（チュロス、唐揚げ、日本酒など）を振る舞い紹介。マラソンランナーへ花のプレゼントも
10/14～ 15 (土・日)	▶ <b>にプリダウンロードキャンペーン</b> にいがたなびアプリ「にプリ」のダウンロードで特別ポイントをプレゼント

## 【 開催期間を通じた実施企画 】

実施日	企画内容
9/16～ 10/15	▶ <b>常設カフェの出店</b> 毎日11:00～20:00 OPEN（荒天時休業）軽食・ドリンクの販売、総合案内所の役割も
	▶ <b>商店街周遊キャンペーン</b> 商店街の店舗を巡ってシールを集めると、東大通の常設カフェで景品をプレゼント
	▶ <b>毎週金曜日はキッチンカーの日</b> 原則11:00～16:00 OPEN（カレー、ピザ、スイーツ、コーヒーなど）
	▶ <b>イルミネーション企画</b> 万代島 光の航路「1マイル Voyage」と連動して青いイルミネーションを点灯

## 2. 社会実験の期間中の様子

# 東大通みちばたりビング期間中の様子

パークレット「新潟駅前ストリートテラス」



パークレットの活用（民謡流し生演奏）



ベンチやパラソル



常設のコンテナカフェ  
(毎日11:00~20:00)



キッチンカー  
(毎週金曜11:00~17:00)



# 東大通みちばたりビング期間中の様子

## オープニングセレモニー



### 参列者

- ・新潟市長
- ・東大通利活用実行委員
- ・にいがた2kmマガジン協力者

### 報道関係者・見学者



# 東大通みちばたりビング期間中の様子

## パークレットをMC席としてTV放送



## ストリートライブ



## ストリートマジックショー



## 農産物マルシェ



# 東大通みちばたりビング期間中の様子

## 民謡流し



# 東大通みちばたりビング期間中の様子

にいがた総おどりサテライトステージ





# 東大通みちばたりビング期間中の様子

## 栗島&村上茶フェア（出店協賛）



## パンと古着と音楽のイベント



## FUN SAKE FUN TIME



# 東大通みちばたりビング期間中の様子

## 商店街の商品紹介ブース



## にいがたなびアプリ「にプリ」DLキャンペーン



## 商店街周遊キャンペーン



## 万代島と連携した青色イルミネーション



## 3. 社会実験の検証結果

# 社会実験の検証結果

【目的】 新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの具現化に向け、居心地が良く歩きたくなる“人中心の空間づくり”を推進するため、新潟駅前の東大通において、将来的な道路空間の再編を見据え、**関係事業者との連携促進**を図りながら、**車線減少による交通への影響**や**道路空間利活用による効果**を検証する。

## 確認項目

1

民間企業・団体による実行委員会を設立し、  
道路利活用の取組を実践する

2

車線数の減少による周辺交通への影響を確認する

3

多様な道路利活用を試行し、来訪者への影響を確認する

# 社会実験の検証結果

## 確認項目

## 実施内容

1

民間企業・団体による実行委員会を設立し、道路利活用の取組を実践する

- ▶ 東大通利活用実行委員会を設立し、道路利活用を実施
- ▶ 沿道テナントへのアンケート調査を実施

## 実行委員会の運営状況について

### 実施体制

- **実行委員会の構成員が15者に増加**し、多様な道路利活用を実践できる体制がつけられた。

### 東大通利活用実行委員会 構成員

R4年度	R5年度
新潟駅前弁天通商店街振興組合 新潟駅前商工振興会	新潟駅前弁天通商店街振興組合 (株) 新潟三越伊勢丹 新潟駅前商工振興会 (株) テレビ新潟放送網 新潟駅前花園1丁目商工振興会 (株) 本間組 (一社) 新潟市南商工振興会 エヌシーイー (株) 日生不動産 (株) BIPROGY (株) 北陸不動産 (株) (株) メビウス マルタケビル (株) (株) JR東日本企画新潟支社 J R 東日本 (株) 新潟支社

### 主な実施内容

- 協賛金や商店街補助金を活用し、商店街への回遊を促す企画やパークレットを活用したテレビ番組の生中継など、**新たな道路利活用の取組を実践**した。

実施日	実施内容
9/17	パークレットを活用したTV生放送
9/30~10/1	栗島・村上茶フェア (出店協賛)
10/7~9	商店街の商品紹介ブース出典
10/14	にプリダウンロードキャンペーン
9/16~10/14	商店街周遊スタンプラリー



# 社会実験の検証結果

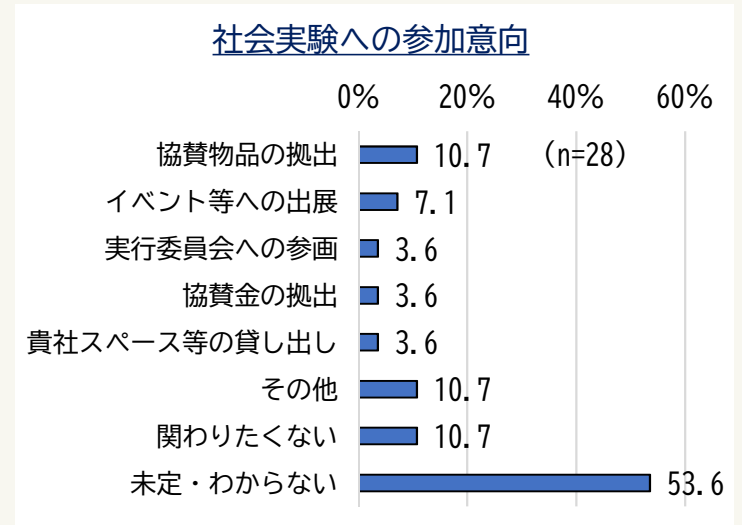
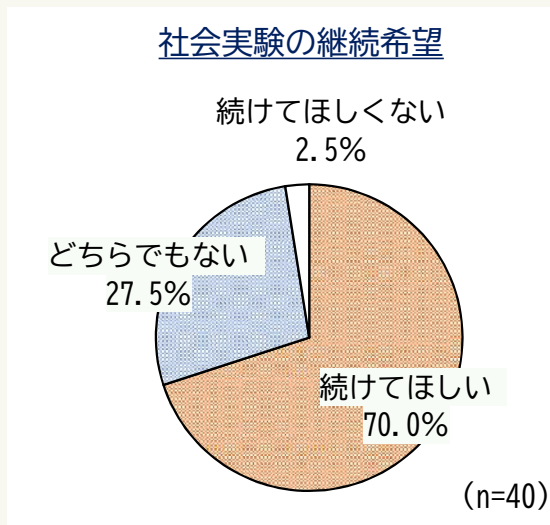
確認項目	実施内容
1 民間企業・団体による実行委員会を設立し、道路利活用の取組を実践する	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ WGを通じて実行委員会を設立し、道路利活用を実施</li><li>▶ 沿道テナントへのアンケート調査を実施</li></ul>

## 沿道テナントへのアンケート調査について

**調査概要** 東大通沿道ビルのテナントを対象にアンケート調査を実施

### 調査結果

- 沿道テナントからは、取組を「続けてほしい」との回答が70%を占めた。
- 取組への参加意向については、協賛金や物品の抛出、イベント等への出展、実行委員会への参画などの意向を示す回答を得られた。



### 社会実験に対するご意見

#### 肯定的な意見

- 活気が感じられ、通りの雰囲気良くなった
- 商品紹介ブースでPRした商品を食べたお客さんが来店してくれた
- 春から夏にかけても継続的に実施してほしい
- タイミングが合えばメディアフレームを利用したい

#### 要望・改善点

- もっとインパクトのある取組を実施してほしい
- PR不足
- 路上の落ち葉やゴミの清掃が不十分
- ビルのトイレを利用する人がいたので対策が必要

# 社会実験の検証結果

## 確認項目

## 実施内容

2

車線数の減少による周辺交通への影響を確認する

▶ 交差点における車両の滞留長調査を実施

### 交差点における車両の滞留長調査について

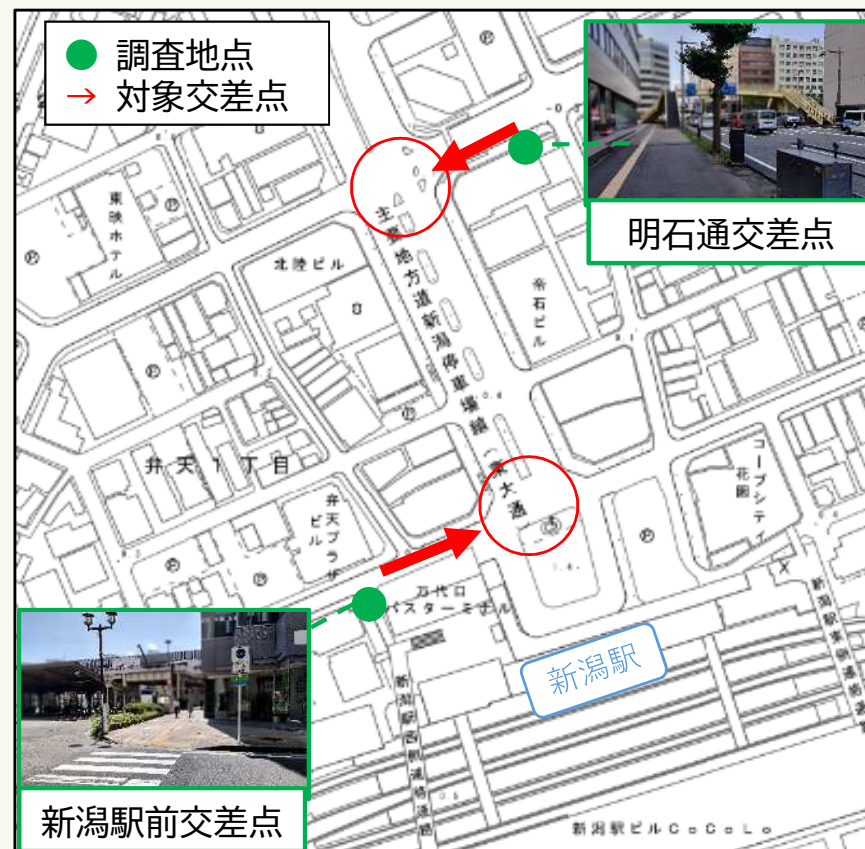
#### 調査概要

- 車線減少による交通への影響を把握するため、調査員の目視によって周辺交差点2か所における自動車の滞留長を調査。

#### 調査日時

- 車線減少時と平常時の平日、休日それぞれにおいて、交通量が多い時間帯に調査を実施。

	車線減少時	平常時
平日 (7:00~9:00及び 17:00~19:00)	9月15日 (金)	10月27日 (金)
休日 (15:00~17:00)	9月17日 (日)	10月29日 (日)



# 社会実験の検証結果

確認項目

実施内容

2

車線数の減少による周辺交通への影響を確認する

▶ 交差点における車両の滞留長調査を実施

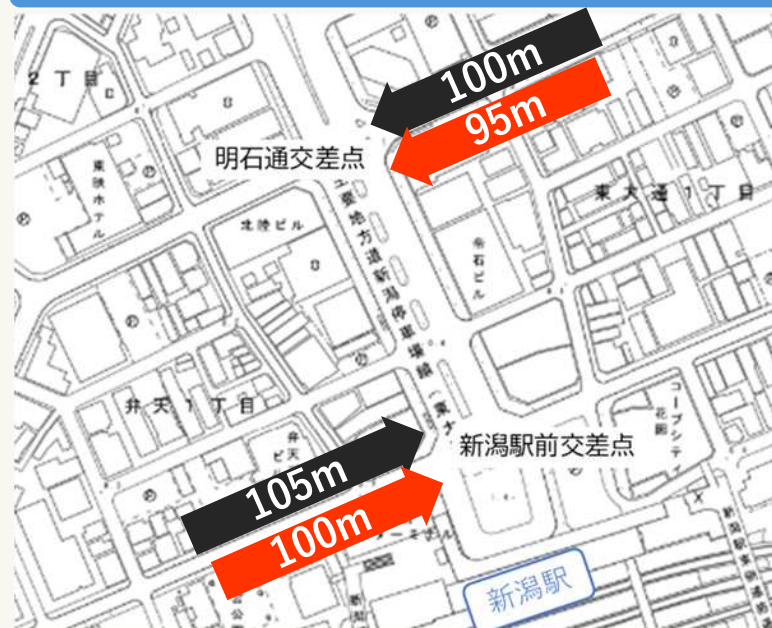
## 交差点における車両の滞留長調査について

### 調査結果

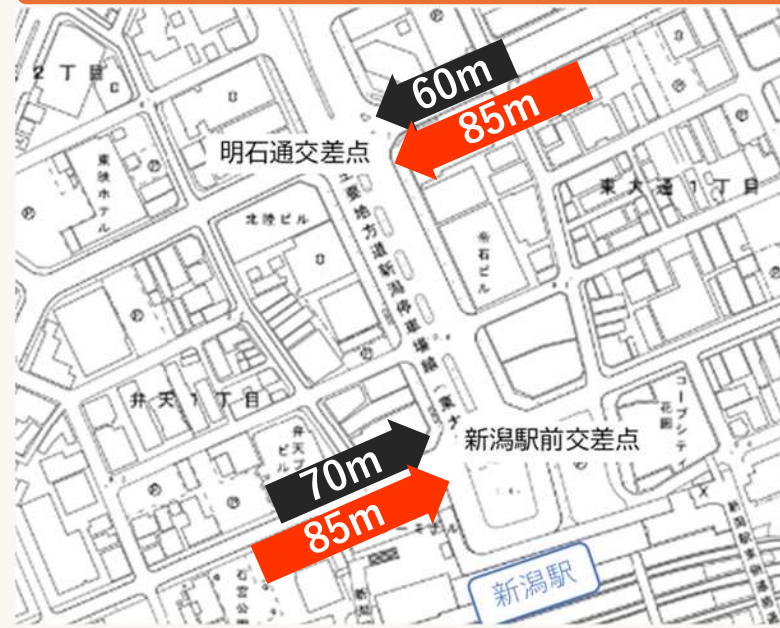
- ・ 車線減少により、休日の滞留長が若干長くなったものの、平日における平常時の最大値を上回ることなく、車線減少による交通への大きな影響はないものと考えられる。

### 各調査日における最大滞留長

平日【車線減少時：9/15(金)・平常時：10/27(金)】



休日【車線減少時：9/17(日)・平常時：10/29(日)】





# 社会実験の検証結果

## 確認項目

## 実施内容

### 3 多様な道路利活用を試行し、来訪者への影響を確認する

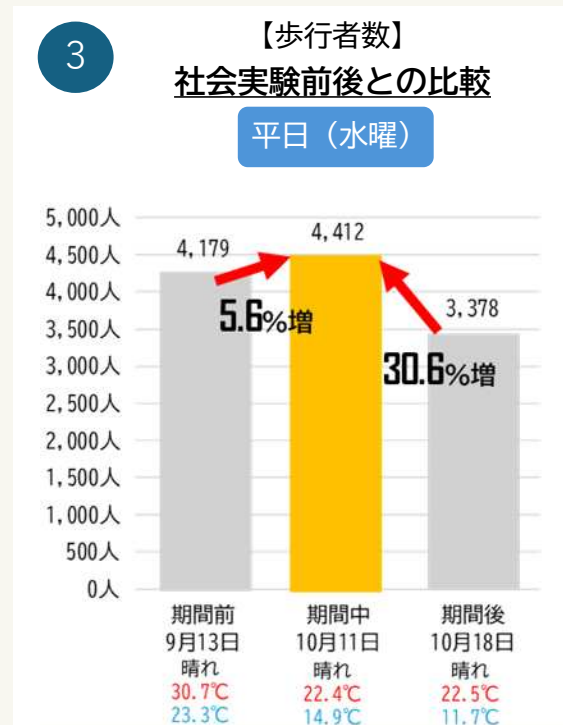
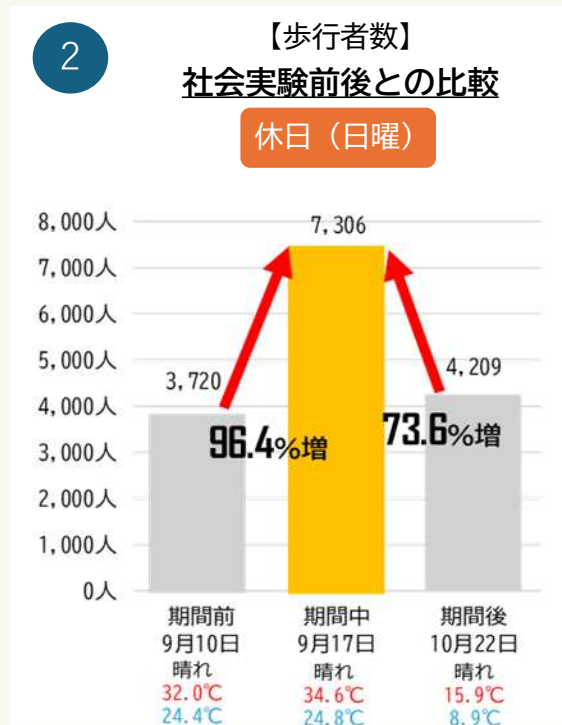
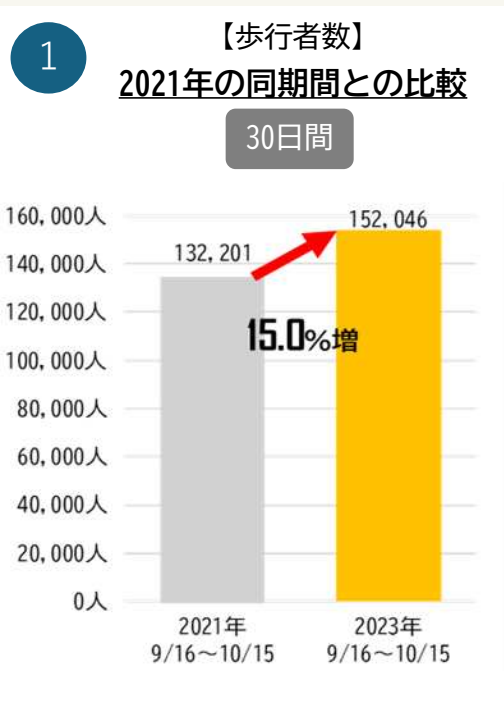
- ▶ 歩行者通行量調査を実施
- ▶ テーブルやベンチの利用者の属性や利用方法などの観察調査を実施
- ▶ 利用者へのアンケート調査を実施
- ▶ 出展者の売上調査を実施

## 歩行者通行量調査について

**調査概要** 携帯電話の位置情報データ（KDDI Location Analyzer）による推計値を算出

**調査結果** ①東大通の歩行者数は、社会実験開始前の2021年の同期間と比べて15.0%増加、  
②③今年度の社会実験期間前後の同じ曜日と比べて、休日・平日それぞれ増加した。

→カフェやベンチの設置、イベント開催等が歩行者数の増加に寄与したと推察される。



# 社会実験の検証結果

## 確認項目

## 実施内容

**3** 多様な道路利活用を試行し、来訪者への影響を確認する

- ▶ 歩行者通行量調査を実施
- ▶ テーブルやベンチの利用者の属性や利用方法などの観察調査を実施
- ▶ 利用者へのアンケート調査を実施
- ▶ 出展者の売上調査を実施

### 歩行者通行量調査について

#### 時間別の歩行者数

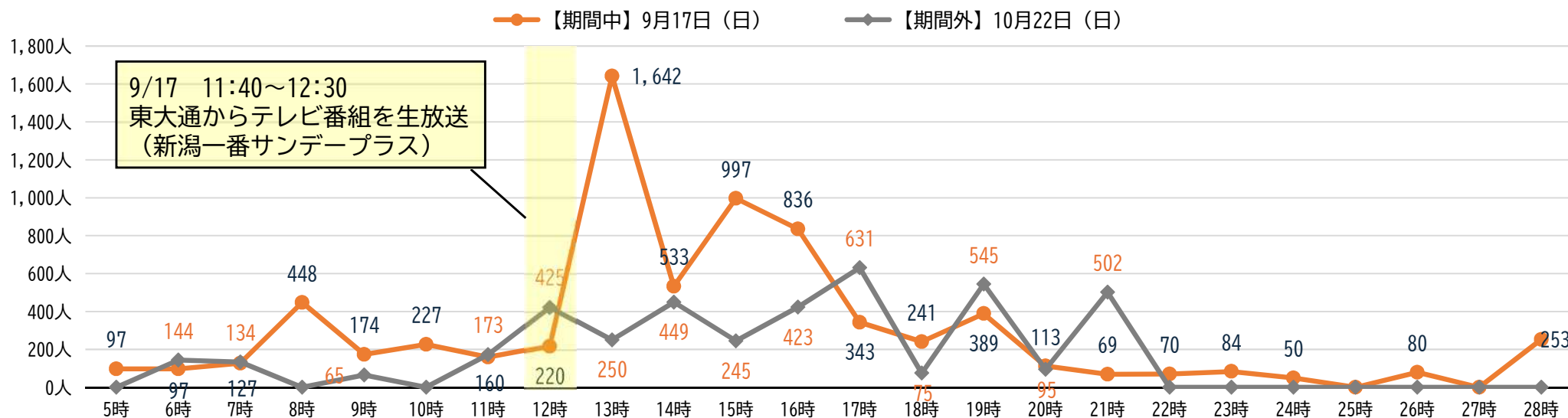
④ 社会実験期間の9月17日の時間別歩行者数は、期間外の10月22日と比べて昼間（13～16時）の時間帯が多かった。

→ テレビ放送がその後の時間帯の来訪者増加に寄与したと推察され、コンテンツの充実と併せて情報発信の重要性が読み取れる。

4

#### 時間別歩行者数の比較（社会実験期間中と期間外）

休日（日曜）



# 社会実験の検証結果

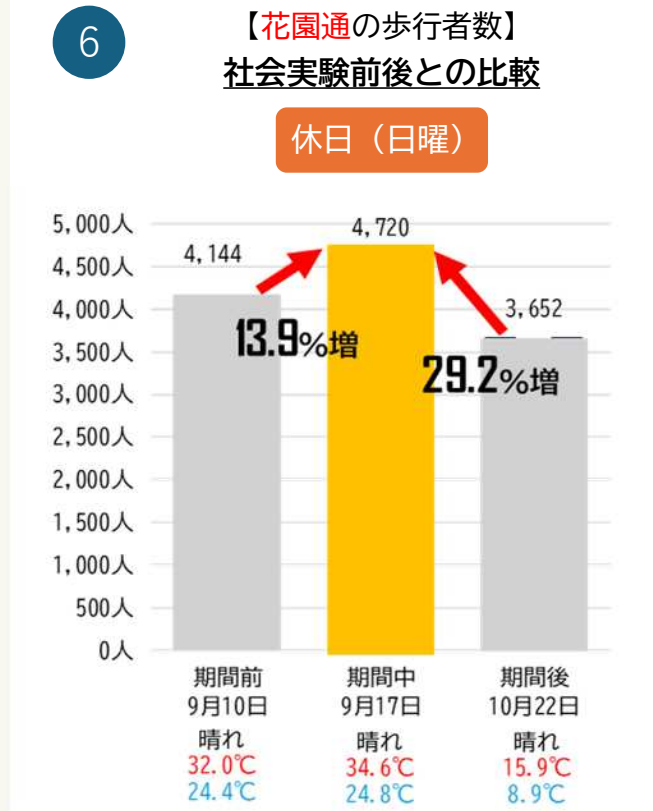
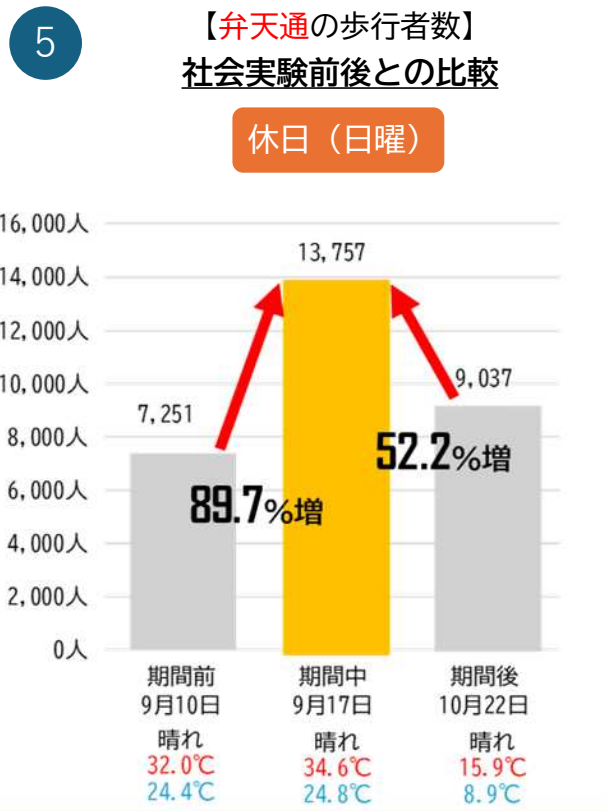
確認項目	実施内容
<p><b>3</b> 多様な道路利活用を試行し、来訪者への影響を確認する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 歩行者通行量調査を実施</li> <li>▶ テーブルやベンチの利用者の属性や利用方法などの観察調査を実施</li> <li>▶ 利用者へのアンケート調査を実施</li> <li>▶ 出展者の売上調査を実施</li> </ul>

## 歩行者通行量調査について

### 周辺道路への影響

⑤⑥ 社会実験期間の9月17日における弁天通及び花園通の歩行者数は、社会実験期間前後と比べて増加した。

→ 東大通の賑わいが周辺エリアの来訪者の増加につながった可能性が考えられる。



# 社会実験の検証結果

## 確認項目

## 実施内容

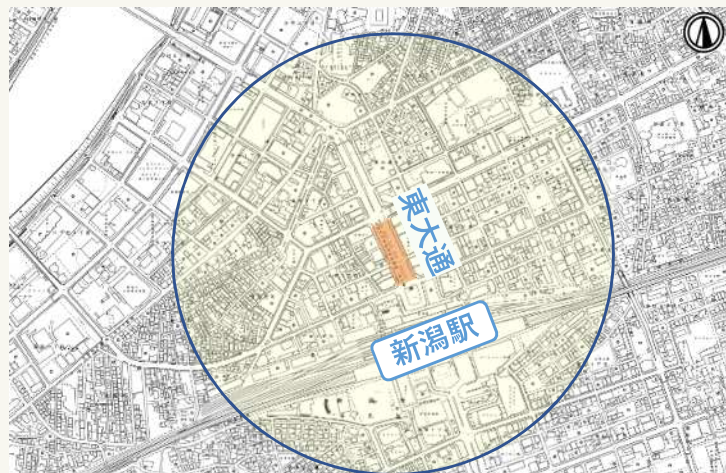
**3** 多様な道路利活用を試行し、  
来訪者への影響を確認する

- ▶ 歩行者通行量調査を実施
- ▶ テーブルやベンチの利用者の属性や利用方法などの観察調査を実施
- ▶ 利用者へのアンケート調査を実施
- ▶ 出展者の売上調査を実施

### 周辺居住者・通勤者の利用状況

⑦ 平日の歩行者のうち、27.5%が周辺500m以内の通勤者が占める一方、15分以上の滞在者に占める通勤者の割合は11.5%と低い傾向がみられた。

→ 平日に周辺の通勤者の利用を促す空間づくりや利活用を行うことで、滞在者の増加や企業同士の新たな出会い・交流につながる可能性が考えられる。

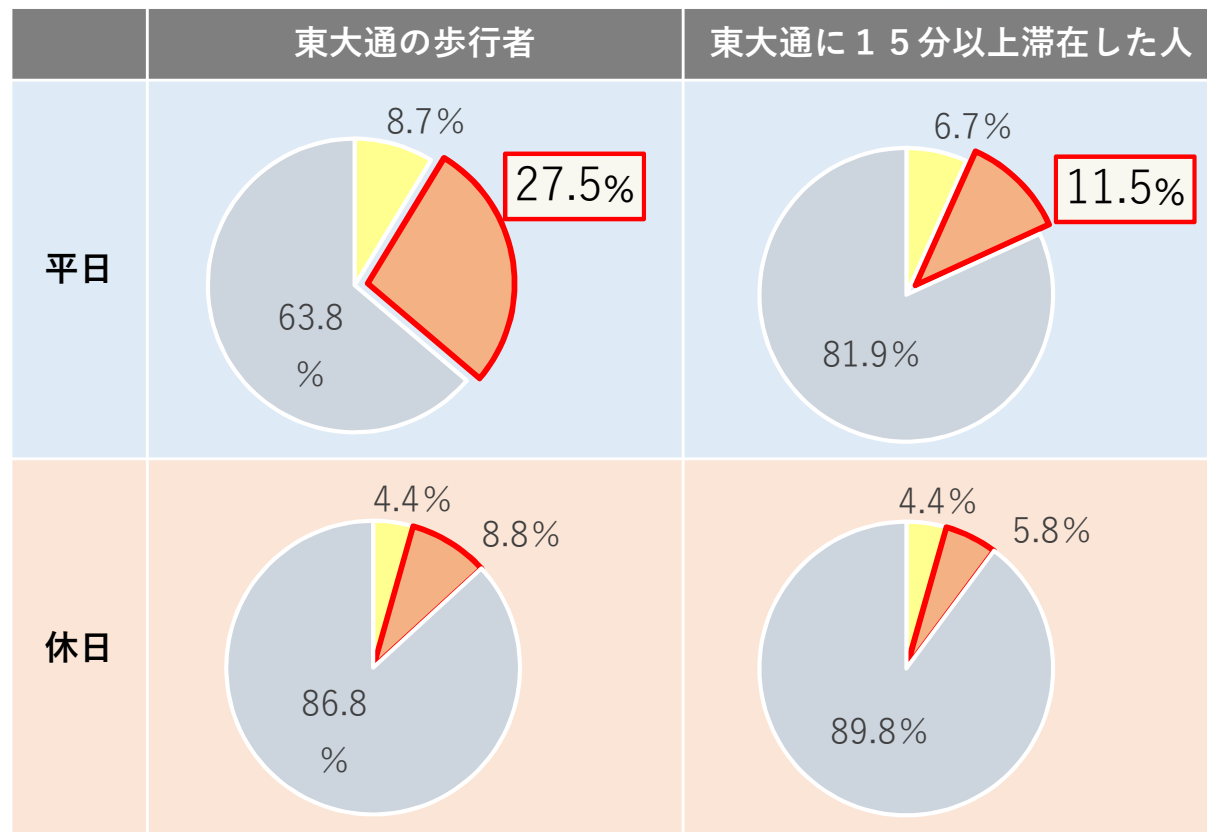


東大通の周辺500mの範囲図

### 歩行者通行量調査について

#### ⑦ 東大通の歩行者・滞在者に占める周辺の居住者・通勤者の割合

(対象範囲：周辺500m以内、期間：9/16～10/15) ■ 居住者 ■ 通勤者 ■ 来街者



# 社会実験の検証結果

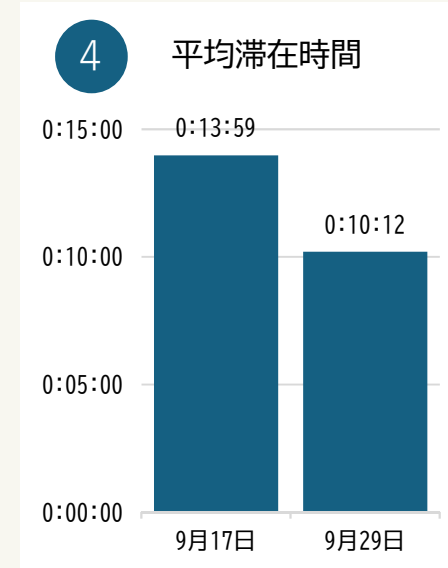
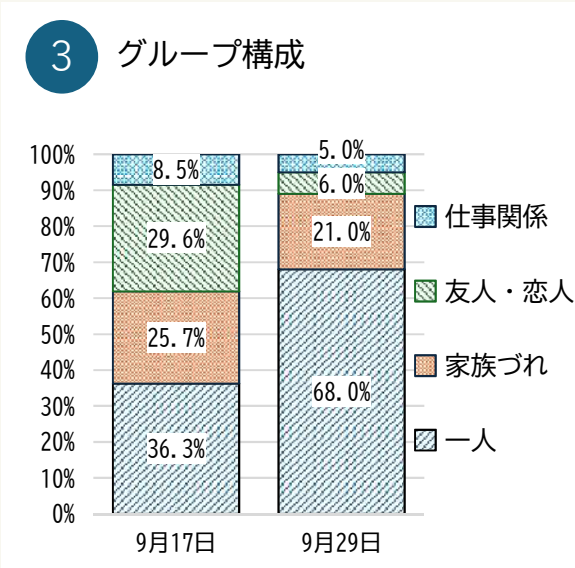
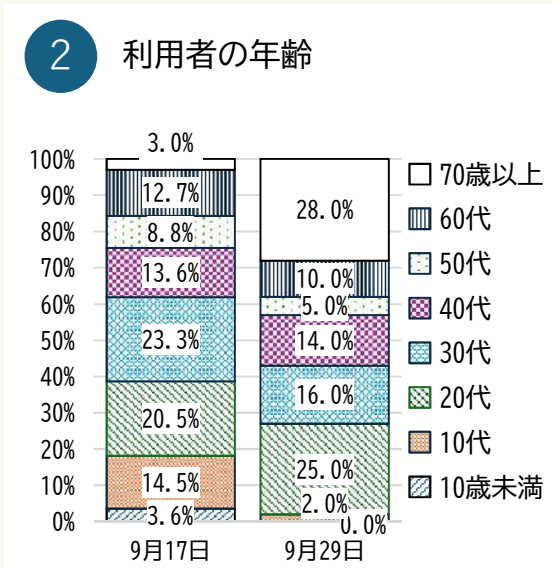
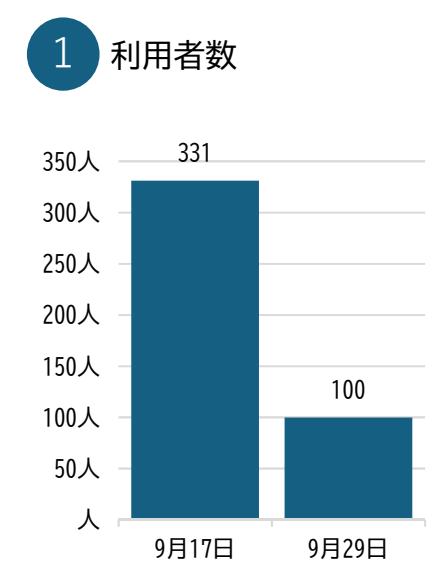
確認項目	実施内容
<b>3</b> 多様な道路利活用を試行し、来訪者への影響を確認する	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 歩行者通行量調査を実施</li> <li>▶ テーブルやベンチの利用者の属性や利用方法などの観察調査を実施</li> <li>▶ 利用者へのアンケート調査を実施</li> <li>▶ 出展者の売上調査を実施</li> </ul>

## テーブルやベンチの利用者の観察調査について

**調査概要** 調査員がテーブルやベンチを利用している人を観察し、滞在時間・利用方法等を記録

**調査日時** 車線規制時：9月17日（日）、通常時：9月29日（金）の10:00～17:00

**調査結果** ①②③④歩道を拡幅し、イベントやキッチンカー出店のあった9月17日は、通常時と比べて10代以下の利用やグループでの利用など、**利用者属性の多様化**とともに、**滞在時間の増加傾向**が確認された。一方、通常時の9月29日は1人での利用が68%を占めた。  
 → **1人での利用に配慮した空間づくりも重要と考えられる。**



# 社会実験の検証結果

## 確認項目

## 実施内容

**3** 多様な道路利活用を試行し、来訪者への影響を確認する

- ▶ 歩行者通行量調査を実施
- ▶ テーブルやベンチの利用者の属性や利用方法などの観察調査を実施
- ▶ 利用者へのアンケート調査を実施
- ▶ 出展者の売上調査を実施

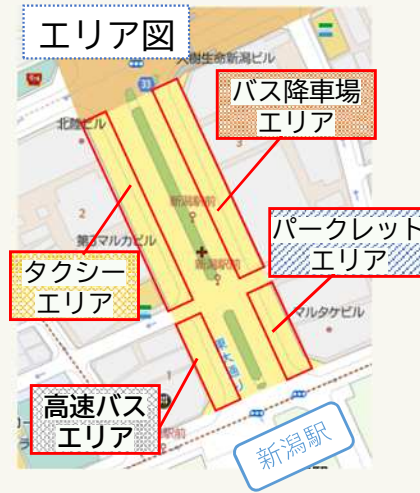
## テーブルやベンチの利用者の観察調査について

### エリア別の利用状況

**4** 歩道拡幅時の9月17日は、路上パフォーマンスのあったタクシー・バス降車場エリアの利用が多く、通常時の9月29日は高速バス・パークレットエリアの利用が多い。

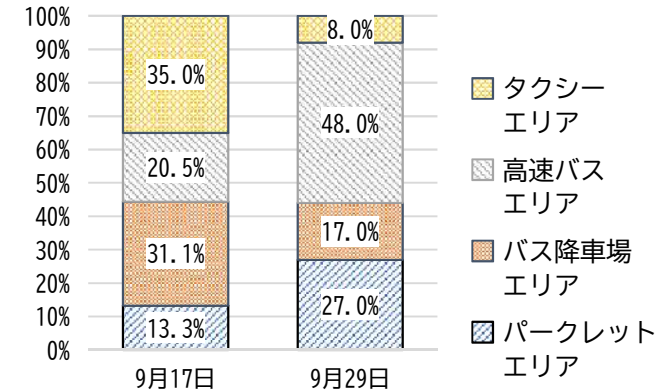
**5** パークレットエリアでは食べる、飲む、会話など、多様な行動が見られる一方、高速バスエリアでは休憩のみの利用が多い。

→ 各エリアで使われ方が異なるため、エリアの特性を特性を踏まえた空間づくりや利活用の検討が必要と考えられる。



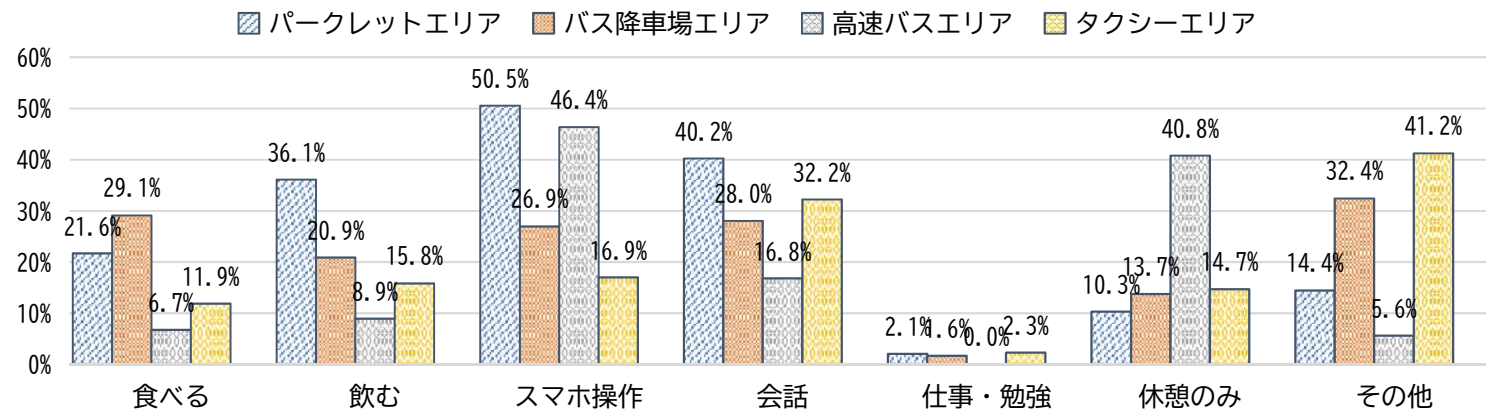
4

利用者の滞在エリアの割合



5

利用方法（エリア別）



# 社会実験の検証結果

確認項目	実施内容
<b>3</b> 多様な道路利活用を試行し、来訪者への影響を確認する	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 歩行者通行量調査を実施</li> <li>▶ テーブルやベンチの利用者の属性や利用方法などの観察調査を実施</li> <li>▶ 利用者へのアンケート調査を実施</li> <li>▶ 出展者の売上調査を実施</li> </ul>

## 利用者へのアンケート調査について

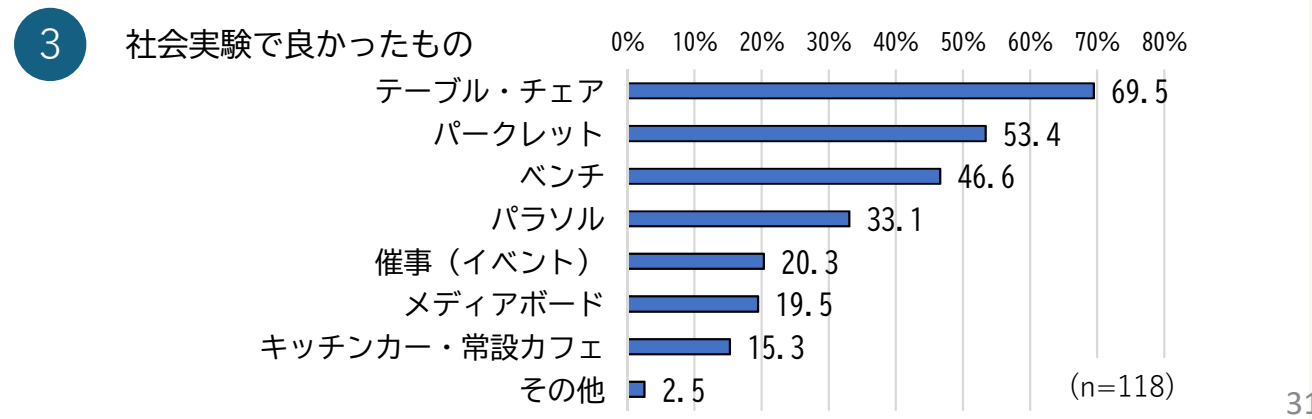
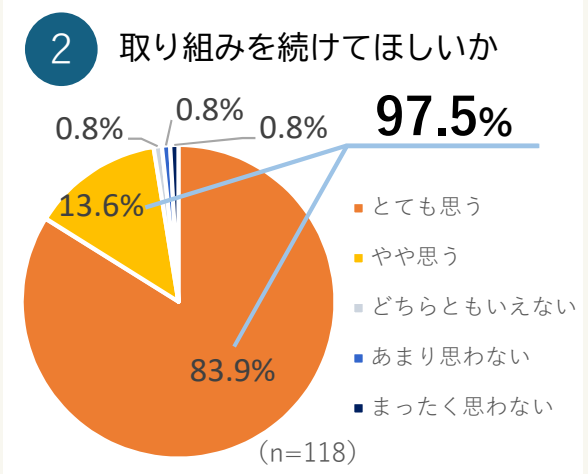
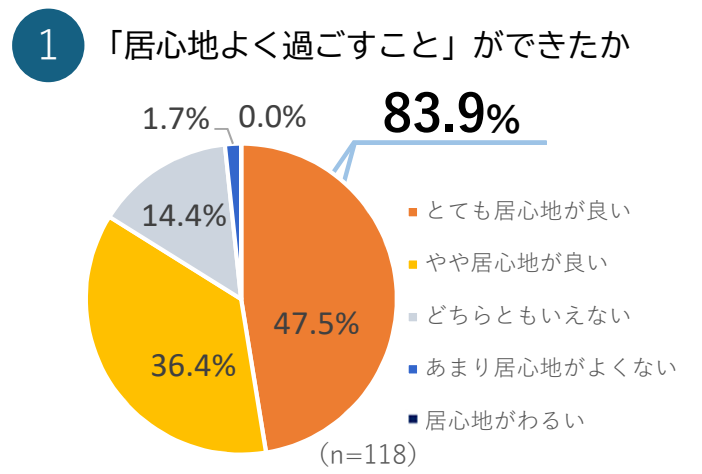
**調査概要** 現地に設置した二次元バーコードを読み取り回答してもらう方法で、来訪者にアンケートを実施

### 調査結果

①居心地について「とても居心地が良い」「やや居心地が良い」合わせて**83.9%**の評価を得た。

②取組の継続については、**継続を希望する回答が97.5%**を占めた。

③社会実験の中でよかったものとして、テーブル・チェア、パークレット、ベンチ等の休憩施設が高く評価され、ベンチの常設化を望む声もみられた。一方、キッチンカーや常設カフェには票が少なく、利用者のニーズに合わせた工夫が必要と考えられる。



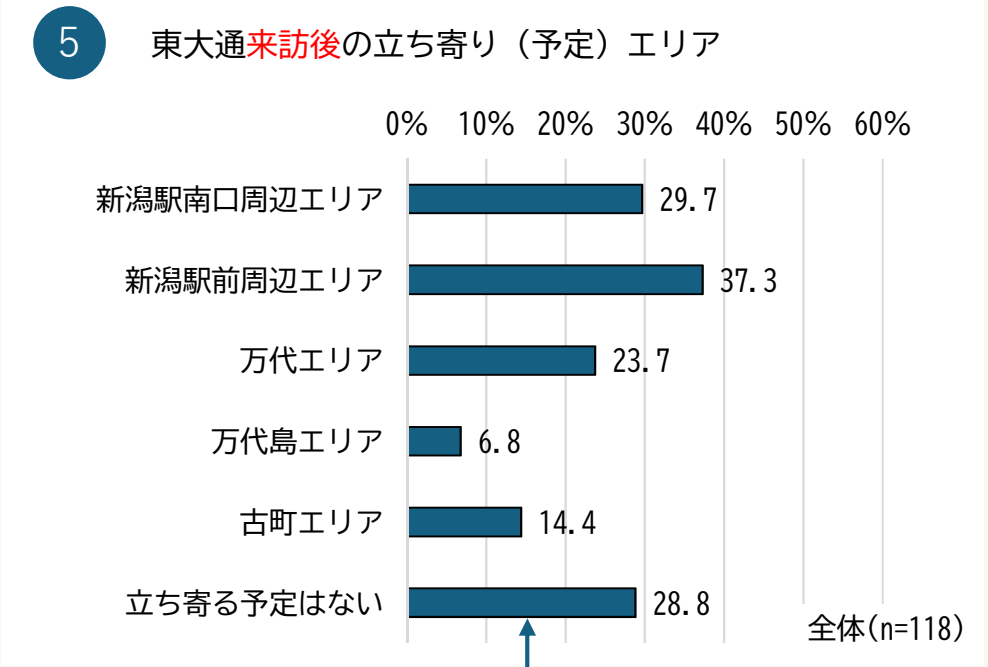
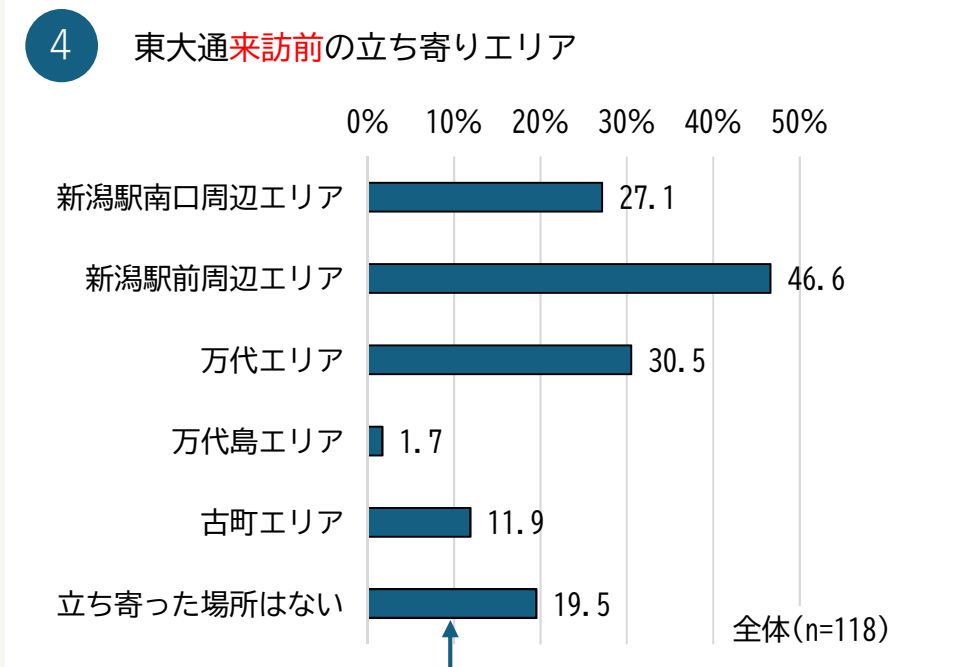
# 社会実験の検証結果

確認項目	実施内容
<b>3</b> 多様な道路利活用を試行し、来訪者への影響を確認する	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 歩行者通行量調査を実施</li> <li>▶ テーブルやベンチの利用者の属性や利用方法などの観察調査を実施</li> <li>▶ 利用者へのアンケート調査を実施</li> <li>▶ 出展者の売上調査を実施</li> </ul>

## 利用者へのアンケート調査について

### 周辺の立ち寄りエリアについて

- ④⑤ 東大通来訪前後の周辺エリアへの立ち寄りについて、「立ち寄った場所はない」かつ「立ち寄る予定はない」と回答した人の割合は13.7%となり、東大通来訪前後に周辺エリアに立ち寄る人の割合は86.3%を占めた。  
 →東大通への来訪がまちの回遊につながると読み取れ、周辺エリアと連動したイベント開催等も有効と考えられる。



「立ち寄った場所はない」かつ「立ち寄る予定はない」と回答した人の割合:13.7%



# 社会実験の検証結果

確認項目	実施内容
<b>3</b> 多様な道路利活用を試行し、来訪者への影響を確認する	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 歩行者通行量調査を実施</li> <li>▶ テーブルやベンチの利用者の属性や利用方法などの観察調査を実施</li> <li>▶ 利用者へのアンケート調査を実施</li> <li>▶ 出展者の売上調査を実施</li> </ul>

## 出店者の売上について

### 売上・次年度以降の出店希望について

- ① 常設のカフェを含むパークレット周辺の出店者の売上は前年と比べて増加した。  
 → 特に売れ行きが良かったものは古着と日本酒で、関連イベントと併せた利用が多く確認された。  
 平日は売上が少ない傾向が見られ、通行者のニーズに合わせたメニューや価格等の検討が必要と考えられる。
- ② 出店者は次年度以降も出店を希望している。  
 → 人通りの多さに魅力や可能性を感じている意見が確認された。  
利用促進を図るため、出店時間やメニュー等の広報による認知度向上が必要と考えられる。

### 1 出店者の売上

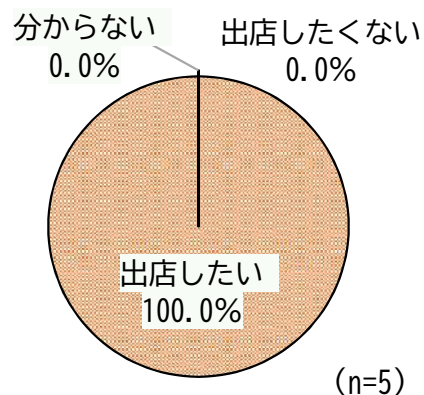
【常設のカフェ含むパークレット周辺の出店者】

総額 **920,700**円  
 (前年比：+38,060円)

【キッチンカー】

総額 **274,900**円  
 (前年とは出店時間・台数ともに異なる)

### 2 次年度以降の出店希望



#### 【主な意見】

- ・ 人通りが多いので認知度向上に良い。販売内容を工夫すればもっと売れると思う。
- ・ 昨年より手応えを感じたが、もっと宣伝して欲しかった。お客さんから、いつ、何を販売するキッチンカーが来るか分かれると良いと言われた。
- ・ 県外の旅行者にも立ち寄っていただいた。
- ・ 社会実験時だけでなく頻繁に出店できれば認知度も上がって良い。

## 4. 社会実験のまとめ

# 社会実験のまとめ

## 確認項目

## 実施結果

## 今後の方向性

1

民間企業・団体による  
実行委員会を設立し、  
道路利活用の取組を実践

- 多様な民間企業・団体で実行委員会を構成したことで、それぞれの強みを活かした道路利活用やプロモーションを実施できた。
- 道路利活用への参画や協力の意向を示す沿道テナントからの回答を得られた。

- ▶ 参画意向のある企業等とも連携しながら、**多様な民間事業者が関わる持続的な取組としていく**ことを目指す。

2

車線数の減少による  
周辺交通への影響を確認

- 車線減少時の周辺交差点における滞留長が平常時の値を大幅に上回ることはなく、車線減少による周辺の交通への大きな影響は確認されなかった。

- ▶ 次年度は、**社会実験期間全体を通して車線規制**を行い、道路空間再構築を見据えた**交通量調査の実施**について検討する。

3

多様な道路利活用を試行し、  
来訪者への影響を確認

- 道路利活用イベントの実施時における歩行者数の増加、来訪者の属性及び行動の多様化、滞在時間の増加が確認された。
- 利用者アンケートからは、テーブル・ベンチ・パークレット等の休憩施設が高く評価され、取組の継続を希望する回答が多く寄せられた。
- また、来訪者の多くは周辺エリアにも立ち寄ることが確認された。

- ▶ 東大通単体ではなく、**周辺エリアを含めた東大通の役割や在り方**を考える。
- ▶ 実行委員会と連携しながら、**秋以外の時期における道路利活用**についても検討する。
- ▶ 道路利活用の社会実験を行いながら、**道路空間再構築の基本方針策定**を進める。